

平成 27 年 6 月 29 日

横浜市立小学校長様
横浜市立小学校算数部主任様

横浜市小学校教育研究会長 石橋 孝重
横浜市小学校算数教育研究会長 清水誉志人

「市算研ニュース」のお知らせ

梅雨の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。横浜市算数教育研究会の活動につきましては、日頃よりご理解、ご支援をいただき深く感謝しております。

さて、本研究会では、研究会の様子を「市算研ニュース」としてお伝えしております。貴校算数部の先生方を中心に、是非皆様にご覧いただけますようお願い申し上げます。

6月の市算研

○各学年部会

授業スタイル提案による事前提案と協議が行われました。

○算数指導法基礎講座

ワークショップ形式で、各学年の内容について教材研究をし、板書計画を作りました。

○幹事研修会

本研究会会長清水誉志人先生（鶴ヶ峯小校長）による講演が行われました。

算数指導法基礎講座の様子

講師：久保田先生(青木小) 岡田先生(新田小)



各学年に分かれ、教材研究や板書案作りに取り組みました。次回からは各学年に一人ずつ校長先生や企画委員のアドバイザーが付きまます。授業について具体的に聞ける機会です。多数の参加をお待ちしています。



< 参会者の声 >

単元全体の大切なところ、1時間の流れの中で押さえるべきところを講師の先生に丁寧に教えていただきました。校内の重点研も近々あるので、ポイントをおさえたご指導をいただけてよかったです。

幹事研修会の様子

「数学的な思考力・表現力を高める教材・教具の開発（2）」
算数の本質に迫る〈平面から立体へ〉

講師 横浜市小学校算数教育研究会 会長 清水誉志人先生（鶴ヶ峯小校長）



どのような活動が数学的な思考力・判断力を高めるのか、具体的な教材を示しながら、お話していただきました。

折り紙を折って正三角形を作る活動を発展させ、封筒を使って正四面体や正八面体を作る活動、線分を引き、その交点を見ることがかけ算の積を見つけることについて紹介していただきました。

7月の幹事研修会は、神数連横浜大会へ向けて、今後のスケジュールや提案資料作成、研究授業の準備の進め方を確認します。

神奈川県数学教育研究会連合会大会に向けて

11月19日（木） 会場：横浜市立青木小学校（全体会・小学校部会）

10:00 総会・開会式

10:40 講演会（清水静海先生 前日数教会長）

13:30 研究授業・研究協議

15:30 実践提案による分科会

16:30 閉会

神奈川県内の各地区を代表する先生方が研究授業をしたり、実践提案をしたりします。横浜市以外の研究の様子について触れられる貴重な機会となりますので、積極的にご参加ください。また、各区を通して当日の運営についてお手伝いをお願いしています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

横浜市からは次の先生方が研究授業を行います。

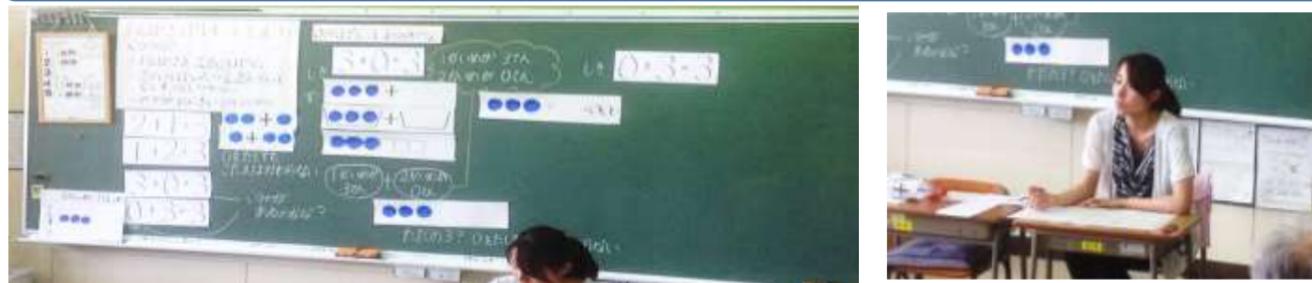
1年 杉原 裕文先生(北方小)	1年 八田 安史先生(港北小)
2年 長谷川浩之先生(平安小)	2年 高橋 建太先生(上末吉小)
3年 岡田 悠希先生(岸谷小)	4年 永森 侑子先生(青木小)
5年 恒吉 信一先生(富岡小)	5年 三上 颯 先生(みたけ台小)
6年 杉山浩太郎先生(すみれが丘小)	

※この他に6名の先生方が、実践提案をする予定です。

各部会の様子

カラー版は市算数研究会ホームページをご覧ください。「横浜市算数教育研究会」で検索、もしくはYYネットの「teachers' room」から。
 まだ、研究会へ登録されていない方も、市研の日に会員登録できます。役員等へお声かけ下さい。

1年部会「あわせていくつふえるといくつ」川上北小学校 南澤裕紀子先生



＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 芝先生（東中田小校長）堀江先生（元釜利谷小校長）
 0のある場合のたし算について、ゲームの場面で導入した。講師先生からは、演算決定を大切にすること、0の意味理解を大切にすることについてお話があり、他の単元との関連を考えるようご指導いただいた。

2年部会「100より大きい数」三ツ境小学校 本木光代先生



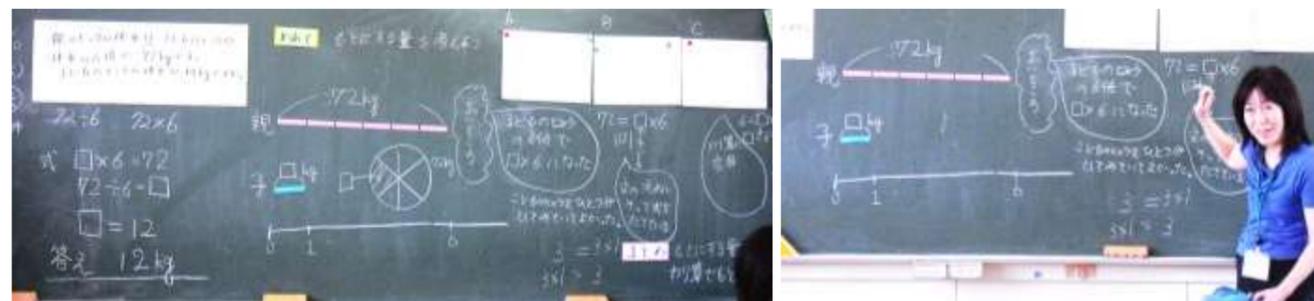
＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 田村先生（東市ケ尾小校長）
 数の相対的な大きさを捉えられるように教具を工夫した。講師の先生からは、全ての数を0～9で表せるといった十進位取り記数法の良さや数える対象を吟味すること、数える経験の大切さについてご指導いただいた。

3年部会「大きい数の計算を考えよう」三保小学校 石井佳澄先生



＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 大島先生（岸谷小校長）
 筆算の仕方を児童が考え、説明できるようにした。講師の先生からは、「論理的に説明する力、類推的に考える力」を身に付けるには、提示する問題やまとめをさらに吟味することが必要であるご指導いただいた。

4年部会「わり算のしかたを考えよう」上矢部小学校 三浦智子先生



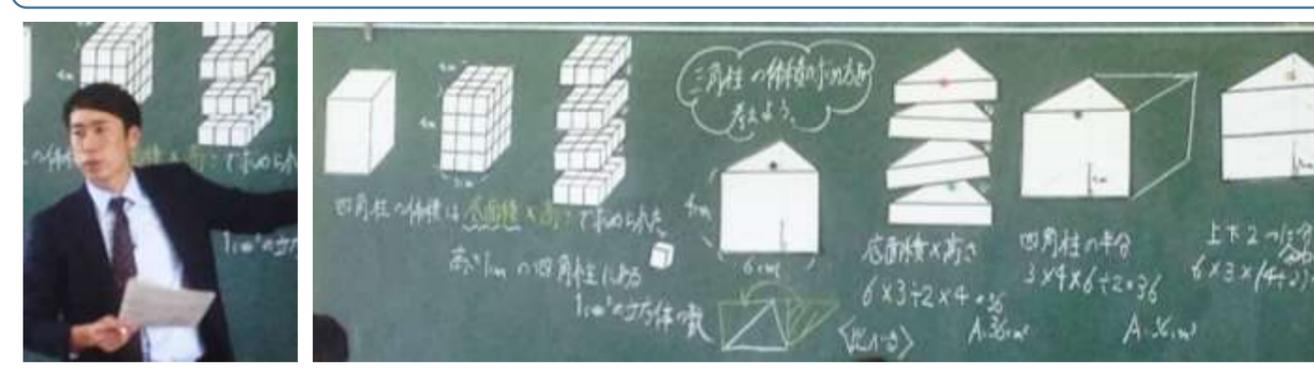
＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 小林先生（山下みどり台小校長）
 数直線をもとに、演算決定させようとした。講師の先生からは、子どもの考えを対比させること、何かをできるようにするために何に目をつけるか気づけるようにすることが大切であるとお話があった。

5年部会「小数のわり算を考えよう」岸谷小学校 真島慎也先生



＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 栗原先生（柏尾小校長）田中先生（末吉小校長）徳江先生（もえぎ野小校長）
 小数で割る意味を数直線を用いて考えた。講師の先生からは、子どもが場面を明確にとらえ、小数で割ってよいのか、 $\div 2.5$ とは何をしているのか、説明できるようにすることが大切であるご指導いただいた。

6年部会「円柱と角柱の体積の求め方考えよう」帷子小学校 依田康孝先生



＜提案の内容・講師の主な指導内容＞講師 菊地先生（今宿南小校長）石川先生（四季の森小校長）
 既習を発展させて立体の体積を求めるようにした。講師の先生からは、教科書通りにサラリと進めてしまうと考えさせたいポイントを見逃してしまう。「考える」を大事にした導入をするようにとご指導いただいた。